

歩 ~あゆみ~

共生と創造 ~ あじさい看護福祉専門学校の教育理念 ~

あじさいは、性質の異なったひとつひとつの花が集まって一輪の花となる。

人もまた人として生まれ、人間となるために、社会、文化の影響を受けて自らも構成員として環境を創造していく。これはあたかもあじさいが、陽光や水を受けて、土壌(環境)の変容を受け止め、その色や形が自在に変化していく様にも似ている。花は水の青になじみ、誰にも好かれ、和をもって一輪の花となる。看護・介護もまた、人と人との出会いではじまり、共に生き、創造していくものである。

学生はあじさいの如く、人との交流を通して変容し、自己の内にエネルギーを育んでいく。

そして、将来個人との相互交流を豊かにし、個人に応じた看護・介護が創造できるエネルギーを持ち続けることが重要である。

ここに共生と創造を誦う。

なお、あじさいは美濃加茂市の花である。



車椅子体験(介護福祉学科)



オープンキャンパス 2015



血圧測定体験(看護学科)

Contents

- ▼ オープンキャンパス2015
- ▼ TOPICS
 - 看護: 小学校健康教育
 - 介護: ホットケーキ作り
- ▼ ギョーカイなう
 - 卒業生 山田有一郎さん
 - アメリカボランティア体験
- ▼ ころろ@あじさい
- ▼ 在校生からのメッセージ
- ▼ 入学試験のご案内

去る7月12日(日)、7月26日(日)、8月2日(日)の3日間、オープンキャンパスを開催しました。毎年、学生主体の企画でお越しいただいた方にあじさいでの学校生活を垣間見ていただけるよう、工夫を凝らしています。

まず学生より看護学科、介護福祉学科それぞれのプレゼンテーションや学科についての説明がありました。

その後、来場者の方々と学生と一緒に、看護学科では血圧測定、赤ちゃんの沐浴、BLS(心肺蘇生)などを、介護福祉学科では車椅子やベッド

メーカー、介護施設でのレクリエーションで行われる仕事を、それぞれ体験しました。実際に体験してみると、看護や介護を学ぶということがどういうことなのか、少しでも来ていただいた方に直接に伝わるといいなという気持ちで、学生も楽しみつつ頑張っていました。

厳しい暑さの中、多くの方にお越し頂き誠にありがとうございました。

歩 ~あゆみ~

トピックス

看護学科 小学校健康教育



看護学科では、9月4日にヘルスプロモーションの授業の一環として美濃加茂市の太田小学校、山之上小学校、可児市の東明小学校にご協力頂き、児童のみなさんに「たばこの害について」「朝ごはんの大切さ」「生活習慣・早寝早起き」についての健康教育を行いました。

学生たちは7月から夏休みも含め約2か月かけて、どうやったら小学生に分かりやすく健康の大切さが伝えられるか、グループで相談しながら準備をしました。当日は小学生の子供たちも輝く目で学生の発表を聞き、学習に参加してくれました。

《学生より》

☆今回の健康教育で、普段は教わる立場の自分が初めて教える立場になり、伝えることの大変さを知りました。相手に理解してもらうには、相手の理解力などを知り、伝えたいことを絞るということが大切だということが分かりました。【井川 由菜】

☆今回、小学3年生を対象とした健康教育をさせていただきました。準備の段階ではどのような内容をどういう方法で伝えれば理解してくれるのかを重視して構成を考えました。そして本番は私たちの想像を超える反応をしてくれて、どのグループも大成功だったと思います。私はこの健康教育を通じて、対象に合った方法で、伝えるべきことを厳選することで効果的な指導につながることを学びました。【平岡 えみ】



介護福祉学科 ホットケーキ作り



介護福祉学科では、1学期の終わりに1、2年合同でホットケーキ作りをしました。なぜ介護でホットケーキ？と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、実は介護施設では実際にホットケーキをお楽しみ会などのレクリエーションで利用者様と一緒に作るがあります。比較的作り方が簡単で楽しんで作ることができ、またあの甘い匂いに、昔を懐かしく思い出される利用者様も多くいらっしゃるようです。普段は学年を超えてはなかなか話すことがない学生もいますが、こういった行事で学年を超えての交流を図ることができました。

《学生より》

☆ホットケーキ作りは簡単なはずなのに、ちょっと焦げてしまったりと意外と悪戦苦闘しました。出来上がってみんなで一緒に食べるということが、純粋にとっても楽しかったです。卒業したら介護のプロとして、利用者様の日々のお世話をさせていただくのはもちろんですが、レクリエーションなど、施設では様々な行事があります。施設の中で利用者様を支え、楽しみを一緒に共有したりもできる介護福祉士になりたいと思いました。【山口 尚斗】



★ ギョーカイなう！ 卒業生 山田有一郎さん ★ ★ アメリカボランティア体験手記 ★



あじさいの卒業生は世界にも羽ばたいています！今回のギョーカイなう！では、あじさい卒業生の山田有一郎さんが寄せてくださったアメリカでのボランティア体験の手記をご紹介します。

あじさい看護福祉専門学校の看護学科を平成22年に卒業し、県内病院のHCU(高度治療室)所属で看護師として働いておりました。今回渡米して、ワシントン州のシアトルから車で1時間程離れた場所に位置する市中病院でボランティアをする機会を得ましたのでその報告を致します。

担当部署は、以前HCUで勤務していた事もありCCU(冠疾患集中治療室)でという希望が通りました。

ボランティアはまずオリエンテーションをDVDで受講し、簡単な復習テストを受けます。その後TB血液テスト、インフルエンザワクチンなど日本でも馴染みのあるテストやワクチンを病院の提供により受けました。

ボランティアの為に病院内にオフィスがあり、そこに専任のコーディネーターが常駐し、関係費用も負担して頂けます。またコーディネーターがオリエンテーションの段取りやスケジュールの調整などを行っており、アメリカでボランティア文化が根付いていることを実感しました。

初日はボランティア経験の長い方から仕事内容の説明があり、次の日からは各自単独で病棟に行ってボランティアを行います。まず病院に到着したら、レンタルの専用制服に着替えてタイムカードを押します。タイムカードでボランティア奉仕時間の総計を計算する為です(なぜ時間の計算が必要なのかというと、ボランティアは学生や就活生にとっては履歴書に書くための重要なものであり、私の病院では総計200時間以上で病院に認定され履歴書に書くことができました)。そして車椅子移動の患者の移送、配膳や下膳の手伝い等様々なことをしました。

私はCCU担当だったので、患者は気管チューブの挿入や、持続透析をされていたりする事が多く、患者と直接関わる機会は他の病棟よりも少なかったです。その代わりに患者家族への対応が多く、コーヒーやお茶などの飲み物を病院から提供したり、院内の案内もしました。また物品補充などもありました。

決まった仕事は比較的すぐ終わってしまうので、そこからどんなボランティアをするかは各自に任されています。私は直接、看護師に何か手伝える事が無いかいつも尋ねていました。そうすると使用済みのビジレオモニターと一緒に清掃して倉庫に片付けたり、吐物で汚染された部屋の清掃などの仕事がもらえるので大変助かりました。病棟スタッフも学生時代などにボランティア経験がある方が多いので、こちらが手持ち無沙汰になる事も分かっています。何かと仕事を探してくれたり、時には私の為に仕事を残しておいていただいたこともありました。

今回のボランティアを通して、例え無償の奉仕といえども、私がボランティアとして活動するためには幾人も人が支えてくれていることに気づき、何事も受け身ではなく積極的に取り組まなければいけないと実感しました。

掲載の写真は家から30分くらいの距離にあるMt. Rainier(レーニア山)です。ワシントン州には舗装されていない山道が無数にあり、日帰りやテント泊をしながらじっくり自然を満喫できます。万年雪に覆われているその姿は悠々しいですが、ワシントン州のアイコン(象徴)でもあり、どこか親近感が湧きます。ワシントン州の山行きは格別ですよ。



▲写真中央がレーニア山。山頂周辺が氷雪に覆われている。

教職員によるリレーコラム 第16回 こころ@あじさい



我が家では3年前から犬を飼い始めました。あまり乗り気ではなかったのですが、夫が犬好きだったことと、一人っ子の息子が「一人っ子は寂しい！犬がほしいよ～ちゃんと散歩やお世話するから！」と譲らず、飼うことになりました。ですが…よくある話ですが、子供の言う「散歩やお世話するから」は全くあてにならず、お世話係はすぐに夫と私の仕事になりました。ただ、犬は私の想像を超えたかわいさで、子供が増えたような気分で犬育て？を楽しんでいます。

犬は毎日マイペースに過ごしていて、悩んだり、未来のことを心配することもなく、のんびりと今この時をシンプルに楽しんでいるように見えます。このコラムを読んでくださっている皆さんも、勉強、仕事、家事、育児などきつと忙しい毎日を送っていらっしゃると思いますが、たまには「のんびり」時間を楽しむというのもいいなあ、と膝の上でくつろぐ犬を見つ思う今日この頃です。

(職員 銚 かおる)

在校生からのメッセージ

看護学科1年 鳴崎 紗也華 (熊本県立八代工業高等学校 卒)



私は熊本県からあじさい看護福祉専門学校を受験しました。

私がこの学校を受験したきっかけは、アフリカのブルキナファソに井戸を作ったボランティア活動の記事に感銘を受けたことです。また国家試験は何処の学校でも最終的に当たる大きな壁ですが、その合格率が全国的に見てもトップクラスであり、それを成し遂げることが出来るほどの先生方の熱いご指導、また、日本だけでなく世界に視野を広げ、人種に関係なく多くの人を助けようとする気持ちの高いところに惹かれました。

入学し、一人暮らしと新しい授業、学校生活が始まり辛いと思うこともありましたが、先生方も気にかけてくださったり、何よりもクラスメイトが支えてくれるため、今こうして頑張れています。一人暮らしも最初は不安に思っていました。同じクラスの友達が同じアパートに住んでいるため、一緒にテスト勉強をしたり、楽しく御飯を食べたりなど充実した学校生活を送ることができています。

介護福祉学科2年 長尾 なつみ (益田清風高等学校 卒)



私は、小学校6年生の時に、テレビで介護の特集を見たことがきっかけになり介護福祉士を目指し始めました。そして介護の勉強をしていくにつれ、高齢者虐待や、現在の介護の実態を知りました。

私は、高齢者の方には最期まで笑顔で過ごしていただきたいという思いを持っています。利用者の方を第一に考え、その方の状況・状態に合わせた介護を行い、そして何より利用者の方に笑顔になっていただけるような介護福祉士になりたいと考えています。

そのために今、私は座学で介護の基礎知識、介護福祉士としての心構え、社会の制度等を学んでいます。高齢者施設での実習では、実際に利用者の方と関わり、コミュニケーションを図り、一人ひとりに合わせた身体介助、言葉のかけ方など、技術的なことを学んでいます。あじさい看護福祉専門学校では、理想の介護福祉士に向かって歩む姿を応援してくれる人が沢山いるので、夢に向かって頑張りたいです。

入学試験のご案内

看護学科

入試区分	願書受付期間	試験日
推薦	10月 1日 ~ 10月19日	10月24日(土)
一般①	11月30日 ~ 12月25日	1月 6日(水)
一般②	1月12日 ~ 2月 8日	2月13日(土)
一般③	2月15日 ~ 3月 7日	3月12日(土)
社会人①	11月 2日 ~ 11月24日	11月29日(日)
大学・短期大学 学部長推薦	11月 2日 ~ 11月24日	11月29日(日)

介護福祉学科

入試区分	願書受付期間	試験日
推薦	10月 1日 ~ 10月23日	10月31日(土)
一般①	10月26日 ~ 11月13日	11月22日(日)
一般②	11月16日 ~ 12月 4日	12月12日(土)
一般③	12月 7日 ~ 1月15日	1月24日(日)
一般④	1月18日 ~ 2月12日	2月21日(日)
一般⑤	2月15日 ~ 3月11日	3月17日(木)

入試要項はホームページやお電話にてお取り寄せ頂けます。
学校見学も随時受付中(要予約)ですのでお気軽にお電話ください。



学校法人 あじさい学園

あじさい看護福祉専門学校

AJISAI NURSING COLLEGE

〒505-0022 岐阜県美濃加茂市川合町4-6-8

Tel :0574-28-2131 Fax:0574-28-2130 E-mail: info@ajisai.ac.jp

QRコードは
こちらです

